

令和7年度 通常総会議案書

- 第1号議案 令和6年度 事業報告
- 第2号議案 令和6年度 決算報告
- 第3号議案 令和6年度 監査報告
- 第4号議案 令和7年度 事業計画（案）
- 第5号議案 令和7年度 予算（案）
- 第6号議案 令和7年度 役員人事（案）
- 第7号議案 経営諮問委員人事（案）

日 時：令和7年5月23日（金）13：30 ～

場 所：熊本城ホール 3階 B1～3会議室
（熊本市中央区桜町3番40号）

（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

(第1号議案)

令和6年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総 会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
R6.5.22(水) 13:30~14:40 【オフライン】 熊本城ホール3階 A1 会議室	議事（議長：宇佐川理事） 1 令和5年度 事業報告 2 令和5年度 決算報告 3 令和5年度 監査報告 4 令和6年度 事業計画（案） 5 令和6年度 予算（案） 6 令和6年度 役員人事（案） 7 経営諮問委員人事（案）	出席会員： 33 名 委 任： 4 名 書面表決： 83 名 計 120 名	議案については、全会一致で決議されました。

〔令和6年度総会議案審議理事会〕

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和5年度 第3回 R6.3.27(水) 10:30~12:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事（議長：宇佐川理事） 1 令和5年度 事業報告（案） 2 令和5年度 決算報告（見込） 3 令和6年度 事業計画（案） 4 令和6年度 予算（案） 5 令和6年度 役員人事（案） 6 経営諮問員人事（案）	理事出席： 6名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和5年度 第4回 （書面決済） R6.4.24(水)	議事（議長：宇佐川理事） 1 令和5年度 事業報告 2 令和5年度 決算報告 3 令和5年度 監査報告 4 令和6年度 予算（案） 5 令和6年度 役員人事（案） 6 経営諮問委員人事（案）	（全議案） 賛成： 8名 反対： 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。

(2) 理事会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
令和5年度 第4回 (書面決済) R6.4.24(水)	議事(議長：宇佐川理事) 1 令和5年度 事業報告 2 令和5年度 決算報告 3 令和5年度 監査報告 4 令和6年度 予算(案) 5 令和6年度 役員人事(案) 6 経営諮問委員人事(案)	(全議案) 賛成： 8名 反対： 0名	議案については、全理事の同意により決議されました。
令和6年度 第1回 R6.5.22(水) 14:55~15:20 熊本城ホール3階 C1 会議室	議事(議長：宇佐川理事) 1 役員の役職について	理事出席： 8名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 2名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和6年度 第2回 R6.12.4(水) 15:30~17:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長：宇佐川理事) 1 令和6年度上期 事業報告 2 令和6年度下期 事業計画(案)	理事出席： 7名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 1名	議案については、理事及び監事の全会一致で決議されました。
令和6年度 第3回 R7.3.21(金) 10:30~12:00 熊本中央ビル7階 会議室	議事(議長：宇佐川理事) 1 令和6年度 事業報告(案) 2 令和6年度 決算報告(見込) 3 令和6年度 事業計画(案) 4 令和7年度 予算(案) 5 令和7年度 役員人事(案) 6 経営諮問員人事(案)	理事出席： 7名 監事出席： 2名 経営諮問委員出席： 1名	

(3) 経営企画部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 R6.12.2(月) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長：熊本大学 福迫教授) 1 第2回理事会提出予定資料の概要	出席： 8名 欠席： 1名	
第2回 R7.3.7(金) 16:00~17:00 熊本中央ビル7F 会議室	部会議事(部会長：熊本大学 福迫教授) 1 第3回理事会提出予定資料の概要	出席： 8名 欠席： 1名	

2 公益事業

(1) 九州デジタル推進ワーキンググループ（第4回）

普及啓発

日時：令和6年9月24日（火） 13:30～17:30

場所：【オフライン】熊本城ホール 3F A1会議室

【オンライン】Zoom

主催：（一社）九州テレコム振興センター

参加人数：156名（会場：65名、Zoom：91名）

内容：(1) デジタル田園都市国家インフラ整備計画地域協議会

① ブロードバンドサービスに関するユニバーサルサービス制度の概要とその整備状況等について

② 唐津市情報化基盤光ケーブル推進事業について

③ 5G普及のためのインフラ整備推進WG報告書の概要等について

④ 非地上系ネットワークを活用した取り組み

(2) デジタル関連取り組み事例紹介

① みんなで創る！「佐賀市公式スーパーアプリ」
～スマート・ローカル！SAGACITY～（佐賀市）

② 宇佐市農政課国営事業営農対策係の挑戦（宇佐市）

③ 平時・災害時共通 地域デジタル基盤を活用したDXによる地域課題解決と新しい町づくりへの挑戦（国立研究開発法人情報通信研究機構）

④ シャープのDXに向けた取組について（シャープ株式会社）

(3) 各省庁デジタル関連施策説明

① 国土交通省 九州運輸局

② 農林水産省 九州農政局

③ 総務省 九州総合通信局

(4) 各自治体からのデジタル関連取り組み事例説明

資料提供のみ：長崎県、熊本県

(2) 九州ICTセミナー2024「DXがもたらす持続可能な社会」

普及啓発

日時：令和6年10月28日（月） 13:30～16:30

場所：【オフライン】JR博多シティ 10階大会議室

【オンライン】YouTube 配信

共催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：（一社）九州経済連合会、九州商工会議所連合会、

（一社）電子情報通信学会九州支部、

公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）、

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

協賛：九州電波協力会

参加人数：224名（会場：112名、Zoom：112名）

研究・教育機関講話：持続可能な地域社会のDXとは？

青森大学 ソフトウェア情報学部 教授 下條 真司 氏

研究事例紹介：我が国における安心・安全をもたらす量子暗号技術の開発動向

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）

量子ICT 協創センター 研究センター長 藤原 幹生 氏

民間企業事例紹介：AI時代を見据えたIOWNの取組み

日本電信電話株式会社 研究開発マーケティング本部

研究企画部門 IOWN 推進室 担当部長 古賀 一也 氏

(3) 令和6年度 電波利活用セミナー

普及啓発

日時：令和7年1月17日（金）13:30～16:30

場所：【オフライン】博多バスターミナル 9F 大ホール
（福岡市博多区博多駅中央街2-1）

【オンライン】YouTube 配信

主催：総務省 九州総合通信局、（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：福岡市、（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部

協賛：九州電波協力会

参加人数：142名（会場：45名、YouTube：97名）

講演1：「電波政策の最新動向」

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 中村 裕治 氏

講演2：「5.9GHz 帯 V2X システムの研究開発動向」

シャープ株式会社 研究開発本部

通信・映像標準技術研究所 課長 横枕 一成 氏

講演3：「ドコモグループの非地上系ネットワーク（NTN）の取組み」

株式会社 NTT ドコモ ネットワーク部 NTN 推進室 担当部長 白井 亮 氏

講演4：「サイバーフィジカルシステムを利用したワイヤレスエミュレータによる
電波ビジネスの拡大」

京都大学 大学院情報学研究科 教授 原田 博司 氏

(4) ICT 研究開発支援セミナー2025

普及啓発

日時：令和7年2月12日（水）14:15～17:00

場所：【オフライン】熊本城ホール 3F A4会議室

【オンライン】YouTube 配信

主催：総務省 九州総合通信局、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）

後援：熊本県、熊本市、（一社）九州経済連合会、九州商工会議所連合会、
（一社）電子情報通信学会九州支部、
公益財団法人北九州産業学術推進機構＜FAIS＞

協賛：九州電波協力会

参加人数：123名（会場：53名、YouTube：70名）

主催者挨拶：九州総合通信局長 中西 悦子 氏

内容：（1）ICT による地域課題解決の取組紹介

「行動変容と交通インフラの動的制御によるスマートな都市交通基盤技術
の研究開発」

東京大学大学院情報理工学系研究科 附属ソーシャル ICT 研究センター
准教授 伊藤 昌毅 氏

（2）大学における研究開発事例の紹介

「データ駆動型観光回遊に関する研究開発」

早稲田大学理工学術院 情報生産システム研究科 講師 家入 祐也 氏

（3）NICT の委託研究紹介

「ICT を用いたインフラサウンド高密度観測の実証実験」

九州大学 大学院理学院 地球惑星科学部門 准教授 中島 健介 氏

（4）NICT の研究開発の紹介

「音声マルチスポット再生技術に関する研究開発」

NICT ユニバーサルコミュニケーション研究所

研究マネージャー 岡本 拓磨 氏

(5) 人参 (Nijin) プロジェクト

普及啓発

①雑談サロン

人参での活動を考えている人々と雑談・交流を実施。毎月最低2日間はオフラインにて実施（できるだけ第2、3水曜13～20時で場所はびふれすイノベーションスタジオ）。

■実績：第1回～第22回

5月23日、24日、6月26日、27日、7月9日、8月14日、21日、
9月11日、18日、10月9日（オンライン対応）、16日、11月13日、20日
12月11日、17日、1月8日、9日、14日、2月17日、19日、
3月10日、20日、これまでに延べ117名と雑談・交流を実施。

②Ninjin-人参-MeetUp

■Ninjin-人参-おさらい会

Ninjin-人参プロジェクトそのものや各テーマ活動等の報告および参画者間交流・意見交換を実施。九州圏内の取組等の情報交換・推進や体験を行う。

【日 時】2025年3月21日（金）18：00～20：00

【会 場】熊本城ホール 会議室（D1-2）

■Ninjin-人参-MeetUp～AI 人交流～

様々な世代、立場の人間が混ざり合っ、交流を図る。今回は AI をテーマとし、AI 専攻の学生と九州を中心に活躍する AI 有識者との交流を図る。

【日 時】2025年3月14日（金）13：00～15：00

【会 場】専門学校 IVY 1階 オープンスペース

【スピーカー】株式会社ハックツ 代表取締役社長 湯舟 武龍 氏

LINE ヤフーコミュニケーションズ AI 運営部 部長 加藤 敏之 氏

九州電力(株)DX 推進本部イノベーショングループ 副長 福田 正巳 氏

他、CDLE 福岡中心メンバー2 名

③デジタルラボ

デジタル活用に関する様々な情報交換、実験、試行錯誤の場を創出する。当面は、熊本北高校とのコラボ企画とし、今後は、学校等の垣根を越えてデジタル活用に取り組む。

■第1回目 Kumakita Science Café（Ninjin-人参-主催「デジタルラボ」）

【日 時】2024年10月8日（火）16：00～16：50

【会 場】熊本県立熊本北高等学校 理科教室

【参加人数】生徒4名、教職員3名

■第2回目 Kumakita Science Café（Ninjin-人参-主催「デジタルラボ」）

【日 時】2024年11月5日（火）16：40～17：30

【会 場】熊本県立熊本北高等学校 理科教室

【参加人数】生徒14名、教職員5名

■デジタルラボ in びふれすイノベーションスタジオ

【日 時】2024年12月1日（日）14：00～16：30

【会 場】びふれすイノベーションスタジオ コミュニケーションルーム

【参加人数】教職員1名（オンライン）

■第3回目 Kumakita Science Café（Ninjin-人参-主催「デジタルラボ」）

【日 時】2024年12月3日（火）16：40～17：30

【会 場】熊本県立熊本北高等学校 理科教室

【参加人数】生徒8名、教職員3名

④フードテック

食品産業における新たな生産、加工、流通、消費等のデジタル活用を学び、情報交換や試食・体験を行う。フードロスをはじめとした多様な食の課題等に対する関心を持っていた多くとともに、新たな食育の場を創出する。

■第1回目「フードテック～Ninjin-人参-コミュニティ菜園プロジェクトキックオフ～」

【日 時】2025年3月5日（水）18：00～20：00

【会 場】ファブラボ大分

【内 容】農園スペースを持つ人や農業の専門家、農業に関心を持つ人々が集まり、Ninjin-人参-コミュニティ菜園プロジェクトのための意見交換・情報交流を実施。

■第2回目「フードテック～食のあれこれ～」

【日 時】2025年3月18日（水）15：00～17：00

【会 場】SHARE HOTEL 198 BEPPU

【内 容】食に関心を持つ人々が集まり、試食や食べ比べ、原材料や成分表等をテーマとして座談会を実施。食にまつわる情報交流をしながら、Ninjin-人参-フードテック活動のテーマ検討等を行う。

Ninjin -人参- コミュニティ

あなたの「やってみたい」を芽吹かせよう！

こんな人に参加してほしい！

- 好き・得意を極めたい人
- 「やりたい」が学校や職場でできない人
- 自分のやりたいことがわからない人

まずはメンターとの雑談からはじめませんか？

Ninjin-人参-事務局

一般社団法人九州テレコム振興センター（JGAC）内 熊田：雄司

〒860-0016 熊本県熊本市中央区山崎町66番7号

096-322-0120 096-322-0186

harada@jgac.jp

雑談やお問い合わせはInstagramから

096-322-0120

Ninjin-人参-に参加したあなたはこう変わる？！

Ninjin-人参-は「あらゆる人がテクノロジーを使った新たな一歩を踏み出す」ためのコミュニティです。そのためには、参加した一人ひとりが自分軸のものさしを持つことができ、自分の本心にやりたいことに挑戦できる場所づくりが必要です。学校や企業、自治体だけではできない部分をNinjin-人参-が担います。そして、それぞれのやりたいことが単なる自己満足にとどまらないよう、客観的な目線を得ること（やりたいことと社会との接点を見出すこと）にも力を注いでいきます。

テクノロジーは、社会のあらゆるモノ・コトに欠かせませんが、あくまでツールです。テクノロジーを使うことそのものが目的になってしまうように、まずは、互いが互いの価値観を尊重し、自ら行動を起こしていく人々を必要とする場でありたいと考えています。

土づくり やりたい・好きに向き合う

あなたの本当の好き、得意、やりたいことはなんですか？専任スタッフがあなたと一緒に向き合います。まずはやりたいことに挑戦するためのマインドセットを行います。

種まき やることを決めて手を動かす

あなたのやりたい・好きが見えたら、やることを決めて、行動を起こしましょう。行動していくために必要な準備（仲間や道具、知見を得る等）をサポートします。

発芽 成果を見出す

行動から生まれた成果や達成感を見逃さず、それらの社会との接点を見出す支援を行います。独りよがりの興味で終わらず社会的意義を持つ活動へ発展させます。

生育 行動を積み重ねる

実際の行動を積み重ねていくこと、継続の支援を行います。社会的意義が大きくなり、成果をきちんと発信していくことで、次なるステージへ進むことを目指します。

収穫 次のステージへ

一定の成果を得ることができたら、次のステージに向けたサポートにうつります。プロジェクト化や収益化のため、実証やマーケティング支援、スポンサー探し等を行います。

Ninjin-人参-リーフレット



雑談サロンの様子（高校生とAI有識者とのAI実装に関する検討会）



デジタルラボの様子（熊本北高校）

3 収益事業

(1) 受託事業一覧

「デジタル推進コンサルティング」「データ分析人材研修」等に関する業務を中心に、今年度は以下の事業を受託しております。

【令和6年度 主な契約事業】

受託契約名称	工 期
ふくおか電子自治体共同運営協議会（福岡県情報政策課）ふく電協 DX プロデューサー業務【八女市、筑後市、筑紫野市、大野城市、朝倉市、嘉麻市、久山町、添田町、川崎町、みやこ町】	令和6年 4月15日 ～令和7年 3月31日
福岡市データ活用研修業務	令和6年 8月30日 ～令和7年 3月31日
佐賀県みやき町 DX 推進アドバイザー業務	令和6年 4月1日 ～令和7年 3月31日
熊本県荒尾市 CIO 補佐業務等	令和6年 4月16日 ～令和7年 3月31日
熊本県苓北町デジタル専門人材派遣に係る業務	令和6年 6月 1日 ～令和7年 3月28日
大分県宇佐市DX推進アドバイザー業務	令和6年 5月14日 ～令和7年 3月19日
宮崎県北部広域行政事務組合（延岡市、日向市、門川町、高千穂町、美郷町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村）自治体職員データ活用スキル形成推進研修委託業務	令和6年 6月24日 ～令和7年 3月31日
宮崎県延岡市DX推進アドバイザー業務	令和6年 4月12日 ～令和7年 3月31日
宮崎県延岡市こどもデータ連携実証事業	令和6年 10月3日 ～令和7年 3月31日
宮崎県高原町 CIO 補佐官等に係る業務	令和6年 4月26日 ～令和7年 3月31日
岩手県市町村データ利活用研修業務	令和6年 5月23日 ～令和6年 11月29日
愛知県春日井市 DX人材育成研修実施委託、CIO補佐(DX推進支援)業務	令和6年 11月1日 ～令和7年 3月31日
京都府京田辺市 DX 推進支援業務	令和6年 7月10日 ～令和6年 8月30日
和歌山県市町村 DX 推進専門アドバイザー業務	令和6年 4月 1日 ～令和7年 3月31日
徳島県勝浦町 CIO 補佐官業務	令和6年 4月17日 ～令和7年 3月31日
公共分野におけるアドバイザー業務	令和6年 4月 1日 ～令和7年 3月31日
自治体DX戦略推進調査関連業務	令和6年 5月16日 ～令和7年 3月31日
データ分析研修事業（企業等受託2件）	令和6年 11月 1日 ～令和7年 3月31日

(2) 事務局受託事業

(A) 九州電波協力会 事務局

① 九州電波協力会支援事業（令和6年4月～令和7年3月）

- ・九州ICTセミナー2024
- ・令和6年度電波利活用セミナー
- ・ICT研究開発支援セミナー2025

※内容は3頁の2. (2)、4頁の2. (3) (4) と同じ（割愛）

② 令和6年度電波の日

日 時：令和6年6月3日（月）11：00～12：00
場 所：ホテル日航熊本
内 容：九州総合通信局長表彰、九州電波協力会長表彰

③ 令和6年度 九州電波協力会講演会

開催テーマ「電波利活用がもたらす自動運転技術の最新動向」

日 時：令和6年12月18日（水）13：30～16：45
場 所：【オフライン】博多バスターミナル 9F 大ホール
【オンライン】YouTube 配信

主 催：九州電波協力会

共 催：（一社）九州テレコム振興センター

後 援：総務省九州総合通信局

参加人数：96名（会場：52名、YouTube：44名）

講 演 1：「総務省における次世代のITS 通信に関する政策動向」

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課

新世代移動通信システム推進室 国際係長 藤井 仁花 氏

講 演 2：「Space Compass が目指す世界と無人運航船への取り組みについて」
株式会社 Space Compass

宇宙 DC 事業部 事業開発部長 古川 操 氏

講 演 3：「JR九州における自動運転に向けた取り組み」

九州旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部

工務部信号通信課 未来鉄道PJ 副課長 志賀 豊 氏

④ 令和7年度 幹事会

日 時：令和7年1月31日（金）14：00～14：30

場 所：九州総合通信局 10F 会議室

- 内 容：
- ・令和6年度 事業報告及び決算報告について
 - ・令和7年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 - ・令和7年度 役員（案）及び幹事（案）について
 - ・その他
 - ① 総会・講演会（テーマ及び講師）について
 - ② 「電波の日・情報通信月間」記念式典等について
 - ③ 総会議長及び司会並びに記念式典の司会について
 - ④ その他

⑤ 令和7年度 定期総会・講演会

日 時：令和7年3月11日（火）15：00～16：45

場 所：KKR ホテル熊本（熊本市中央区千葉城町3-31）
開催場所よりオンライン（YouTube）配信

- 内 容：
- ・令和6年度 事業報告について
 - ・令和6年度 収支決算報告について
 - ・令和6年度 会計監査報告について
 - ・令和7年度 事業計画（案）について

- ・令和7年度 予算（案）について
- ・令和7年度 役員（案）及び幹事について
- ・その他

講演：「自然災害に学ぶ組織のリスクマネジメント」
～安全配慮義務と職員の生活再建の視点～
銀座パートナーズ法律事務所
弁護士・博士（法学）・気象予報士 岡本 正 氏

（B）九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 令和6年度 委員会・表彰式

日 時：令和6年5月23日（木）14：30～17：00
場 所：KKR ホテル熊本
内 容：令和5年度事業報告、令和6年度予算、表彰式など
講演：「放送技術政策の最新動向」
総務省情報流通行政局放送技術課 課長補佐 西森 宏行 氏

② 令和6年度 常任幹事会

日 時：令和7年3月18日（火）13：30～
場 所：オンライン（Skype）
内 容：・令和7年度委員会議案
・令和7年度功績表彰の選考

4 共益事業

（1）令和6年度 通常総会記念講演会

日 時：令和6年5月22日（水）15：30～
場 所：【オフライン】熊本城ホール 3F A1会議室
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：95名（会場）
記念講演：「人口減少下での地域活性化と公共サービスDX～デジタル行財政改革の取組～」
内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 吉田 宏平 氏

（2）会員向けWeb マガジン「Key-Eye」の発行

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第45号	令和6年 5月	Key-Eye ある メッセージ	・vol1 インフラの逆転で考えるデジタルトランス フォーメーション 北海道大学名誉教授・総長特命参与 山本 強 氏
		Key-Eye ある トピックス	・地域に広がる多職種連携とデータ活用プラットフ ォーム 株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ） 公共システム事業部ヘルスケア事業推進部長 喜多 剛志 氏
		Key-Eye ある 人	・藤本 孝文 氏 長崎大学 大学院総合生産科学研究科 海洋未来イノベーション機構（兼任）准教授 ・宮澤 尚史 氏 ブロックソリューション株式会社 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	・人吉市ライティング防災アラートシステムの概要 について 熊本県人吉市 総務部 防災課長 田中 裕一 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第46号	令和6年 8月	Key-Eye ある メッセージ	・vol2 魄から始める半導体 北海道大学名誉教授・総長特命参与 山本 強 氏
		Key-Eye ある トピックス	・地方公共団体における DX 推進 塩尻市 企画政策部 副主幹（信州大学派遣） 国立大学法人信州大学 経営企画部 経営企画課情報戦略室 参事幹 小澤 光興 氏
		Key-Eye ある 人	・伊賀崎 伴彦 氏 熊本大 大学院先端科学研究部 医工学部門 医用福祉工学分野 教授 ・荒牧 敬次 氏 公益財団法人九州先端科学技術研究所（ISIT） 専務理事・副所長 福岡地域戦略推進協議会（FDC）デジタル部会長 九州大学 客員教授（大学院システム情報科学府/ システムLSI 研究センター）
		Key-Eye ある まちづくり	・ハイパーネットワーク社会の理念と現実 公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 所長 青木 栄二 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第47号	令和6年 11月	Key-Eye ある メッセージ	・vol3 運ぶべきは電力か情報か、それが問題だ 北海道大学名誉教授・総長特命参与 山本 強 氏
		Key-Eye ある トピックス	・自治体 DX・スマートシティの推進とデータ利活用 総務省地域情報化アドバイザー NEC ソリューションイノベータ(株) 自治体 DX 事業推進室 エグゼクティブエキスパート 日本電気(株) スマートシティ営業統括部 シニアプロフェッショナル 大木 一浩 氏
		Key-Eye ある 人	・山崎 恭 氏 北九州市立大学 国際環境工学部 情報システム工学科 教授 ・高峰 由美 氏 株式会社ブルーバニーカンパニー 代表取締役
		Key-Eye ある まちづくり	・産業支援団体による「場」づくりが、地域経済に 活力を生む 一般財団法人沖縄 IT イノベーション戦略センター 理事長 稲垣 純一 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第48号	令和7年 2月	Key-Eye ある メッセージ	・vol4 ソサエティ 5.0 時代の新一次産業 北海道大学名誉教授・総長特命参与 山本 強 氏
		Key-Eye ある トピックス	・山口市におけるスマートシティの推進について ～スマートシティ推進室の一日～ 山口市 総合政策部 スマートシティ推進室 渡辺 詩織 氏
		Key-Eye ある 人	・神田 英司 氏 鹿児島大学 農学部 農学科 植物資源科学プログラム 環境情報システム学 准教授 ・西ノ首 有里子 氏 シビックメディア株式会社 代表取締役社長
		Key-Eye ある まちづくり	・延岡市における DX 施策の取組み 延岡市 企画部 情報政策課 副参事兼課長 日高 寛 氏
		その他掲載記事：活動報告、I C T データ、編集後記	

(3)「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	4月22日	「令和6年度通常総会記念講演会」開催のご案内
2	9月24日	「九州 ICT セミナー2024」開催のご案内
3	11月11日	「令和6年度九州電波協力会講演会」開催のご案内
4	12月11日	「令和6年度電波利活用セミナー」開催のご案内
5	1月14日	「ICT 研究開発支援セミナー2025」開催のご案内

5 各種会議等参加状況

期 日	会 議 名 等	開催地
4月15日	消防庁（オンライン会議）	
4月23日	消防庁（オンライン会議／行橋市）	
5月23日	消防庁（オンライン会議／富里市）	
6月12日	熊本県サイバーセキュリティ推進協議会 令和6年度通常総会	熊本市
6月13日	消防庁アドバイザー	木城町
6月25日	特定非営利活動法人 Dx-NEXT 熊本 令和6年度通常総会	熊本市
7月17日	消防庁アドバイザー	伊丹市
9月5日	消防庁（オンライン会議）	
9月10日	消防庁アドバイザー（オンライン会議／滋賀県甲良町）	
10月17日	九州総合通信局（地域情報化アドバイザー会議）	
11月14日	消防庁アドバイザー	基山町
1月17日	総務省消防庁会議（オンライン会議／東京）	
1月22日	延岡市情報政策推進懇話会	延岡市
2月17日	九州・沖縄地域情報セキュリティ推進連絡会定例会	熊本市
2月26日	総務省 地域情報化アドバイザー業務（会議）（オンライン）	

6 会員動向

令和7年4月1日現在

会 員 数	令和7年度初		令和6年度初 (A)	令和6年度 入会 (B)	令和6年度 退会 (C)
	総会員数	(A) + (B) + (C)			
正会員	163	149	151	0	△2
賛助会員		14	14	0	0

会員□数	令和7年度初 (a) + (b) + (c) + (d)	令和6年度初 (a)	令和6年度 入会 (b)	令和6年度 退会 (c)	令和6年度 □数変更 (d)
	869	908	0	△30	△9

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成しておりません。

令和6年度 決算報告

1. 損益計算書（正味財産増減報告書）
（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

単位：円

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	8,690,000	9,080,000	△ 390,000
② 収益事業収入	36,366,222	36,260,625	105,597
③ 協賛金収入	420,000	438,000	△ 18,000
④ 雑収入			
・受取利息	12,031	535	11,496
・雑収入	396,000	416,000	△ 20,000
経 常 収 益 計	45,884,253	46,195,160	△ 310,907
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	0	0	0
・旅費交通費	0	0	0
・収益事業外費	1,874,654	1,398,475	476,179
・収益事業費	11,248,330	11,253,403	△ 5,073
・謝金	304,950	326,335	△ 21,385
事 業 費 計	13,427,934	12,978,213	449,721
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,302,600	9,320,480	△ 17,880
・福利厚生費	3,316,427	3,418,336	△ 101,909
・会議費	684,705	679,790	4,915
・旅費交通費	29,000	37,500	△ 8,500
・通信運輸費	932,073	861,002	71,071
・消耗品費	136,472	254,766	△ 118,294
・貸借費	2,275,043	2,223,444	51,599
・光熱水道・共益費	852,464	833,711	18,753
・租税公課	2,153,900	2,085,350	68,550
・雑費	468,667	627,065	△ 158,398
・減価償却費	374,253	718,446	△ 344,193
管 理 費 計	27,925,604	28,459,890	△ 534,286
経 常 費 用 計	41,353,538	41,438,103	△ 84,565
当期経常増減額	4,530,715	4,757,057	△ 226,342

科 目	令和6年度	令和5年度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経 常 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,530,715	4,757,057	△ 226,342
一般正味財産期首残高	53,752,353	48,995,296	4,757,057
一般正味財産期末残高	58,283,068	53,752,353	4,530,715
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	58,283,068	53,752,353	4,530,715

2. 収支計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	9,000,000	8,690,000	△ 310,000
② 収益事業収入	24,700,000	36,366,222	11,666,222
③ 協賛金収入	380,000	420,000	40,000
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	12,031	7,031
・雑収入	200,000	396,000	196,000
事業活動収入計(A)	34,285,000	45,884,253	11,599,253
2. 事業活動支出			
① 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	9,400,000	9,302,600	△ 97,400
・福利厚生費	3,500,000	3,316,427	△ 183,573
・会議費	500,000	684,705	184,705
・旅費交通費	50,000	29,000	△ 21,000
・通信運輸費	950,000	932,073	△ 17,927
・消耗品費	300,000	136,472	△ 163,528
・貸借費	2,200,000	2,275,043	75,043
・光熱水道・共益費	900,000	852,464	△ 47,536
・租税公課	2,300,000	2,153,900	△ 146,100
・雑費	400,000	468,667	68,667
・減価償却費	380,000	374,253	△ 5,747
② 事業費支出			
・会議費	350,000	0	△ 350,000
・旅費交通費	100,000	0	△ 100,000
・収益事業外費	1,400,000	1,874,654	474,654
・調査研究費	0	0	0
・収益事業費	7,150,000	11,248,330	4,098,330
・謝金	360,000	304,950	△ 55,050
事業活動支出計(B)	37,640,000	41,353,538	3,713,538
事業活動収支差額(A)－(B)＝(C)	△ 3,355,000	4,530,715	7,885,715

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
・事業推進安定基金取崩収入	0	0	0
・固定資産充当額取崩収入	0	0	0
②敷金・保証金戻り収入			
・敷金戻り収入	0	0	0
投資活動収入(D)	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
・事業推進安定基金支出	0	374	374
②固定資産取得支出			
・固定資産充当額支出	0	0	0
・貸し倒れ引当金	0	0	0
・固定資産除却損	0	0	0
投資活動支出(E)	0	374	374
投資活動収支差額(D)－(E)＝(F)	0	△ 374	△ 374
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①借入金収入			
・短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計(G)	0	0	0
2. 財務活動支出			
・雑支出	0	0	0
財務活動支出計(H)	0	0	0
財務活動収支差額(G)－(H)＝(I)	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
・予備費(J)	0	0	0
予備費支出計(K)	0	0	0
当 期 収 支 差 額 (C) ＋ (F) ＋ (I) ＋ (K)	△ 3,355,000	4,530,341	7,885,341
前 期 繰 越 収 支 差 額 (L)	31,751,980	31,751,980	0
次 期 繰 越 収 支 差 額 ((L)+(A)+(D)+(G)) － ((B)+(E)+(H)+(J))	28,396,980	36,282,321	7,885,341

3. 貸借対照表

(令和7年3月31日)

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金・その他金券	23,476,706	20,188,197	3,288,509
未収金	13,678,600	12,768,320	910,280
前払金	407,000	469,900	△ 62,900
仮払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	37,562,306	33,426,417	4,135,889
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,000,747	22,000,373	374
特定資産合計	22,000,747	22,000,373	374
(2)その他固定資産			
什器備品	470,621	487,926	△ 17,305
電話加入権	182,300	182,300	0
敷金	551,760	551,760	0
その他固定資産合計	1,204,681	1,221,986	△ 17,305
固定資産合計	23,205,428	23,222,359	△ 16,931
資産合計	60,767,734	56,648,776	4,118,958
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,279,128	2,478,028	△ 198,900
仮受金	0	0	0
預り金	205,538	418,395	△ 212,857
流動負債合計	2,484,666	2,896,423	△ 411,757
2 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,484,666	2,896,423	△ 411,757
III 正味財産の部			
事業推進安定化基金積立金	22,000,747	22,000,373	374
固定資産充当額	0	0	0
次期繰越金	36,282,321	31,751,980	4,530,341
正味財産合計	58,283,068	53,752,353	4,530,715
負債及び正味財産合計	60,767,734	56,648,776	4,118,958

4. 財産目録

(令和7年3月31日現在)

単位：円

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	23,476,706		
現金(金庫保有高)	34,676		
預金	23,431,910		
普通預金(福岡銀行熊本支店)	6,473,471		
普通預金(肥後銀行本店)	16,928,673		
普通預金(郵便局振替口座)	29,766		
その他金券	10,120		
未 収 金	13,678,600		
前 払 金	407,000		
立 替 金	0		
仮 払 金	0		
流動資産合計		37,562,306	
2 固定資産			
(1)特定資産			
事業推進安定化基金	22,000,747		
特定資産合計		22,000,747	
(2)その他固定資産			
什器備品	470,621		
電話加入権 電話2本分	182,300		
敷 金	551,760		
その他固定資産合計		1,204,681	
資産合計			60,767,734
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	205,538		
未払金	2,279,128		
仮受金	0		
流動負債合計		2,484,666	
III 固定負債			
退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			2,484,666
正味財産			58,283,068

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品・・・・・・定率法による減価償却を実施している。(直接法)

(2) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金、未収会費・前受会費、前払費用・前受収益及び立替金・預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 次期繰越収支差額

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金・その他金券	20,188,197	23,476,706
未収金	12,768,320	13,678,600
前払金	469,900	407,000
仮払金	0	0
長期前払費用	0	0
立替金	0	0
その他固定資産	1,221,986	1,204,681
計	34,648,403	38,766,987
未払金	2,478,028	2,279,128
預かり金	418,395	205,538
固定資産充当額	0	0
計	2,896,423	2,484,666
次期繰越収支差額	31,751,980	36,282,321

3. 特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額の及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業推進安定化基金	22,000,373	374	0	22,000,747
合 計	22,000,373	374	0	22,000,747

4. 固定資産の取得価格及び当期末残高

固定資産の取得価格及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

品目	取得年月	取得原価	前期末残高	当期償却額	除却額	当期末残高
ビジネスホン	H09.03	342,938	1	0	0	1
パソコン	H30.03	348,208	1	0	0	1
パソコン	R03.03	390,830	1	0	0	1
パソコン	R04.02	380,930	87,296	87,295	0	1
パーテーション	R05.03	517,000	162,592	108,449	0	54,143
パソコン	R05.06	439,450	238,035	119,018	0	119,017
パソコン	R06.12	356,948	0	59,491	0	297,457
合 計			487,926	374,253	0	470,621

6. 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は「財務諸表に対する注記3.」に記載している。

2. 引当金の明細

引当金はない。

令和6年度 監査報告

令和7年4月16日

監査報告書

一般社団法人 九州テレコム振興センター
会長 宇佐川 毅 殿

監事 高本 芳郎



監事 岩本 保弘



私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における「一般社団法人 九州テレコム振興センター」の業務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事よりその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、決算関連書類等も閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年度 事業計画（案）

事業実績の蓄積が進展している自治体 DX 関連業務の幅を更に拡充させ、会員の方々とも連携した多様なデジタル推進事業に注力していくとともに、総務省九州総合通信局と連携した九州広域における普及促進事業、また本センターの新たな発展を見据えた多様なネットワーク形成事業等に積極的に取り組んでいくことを令和7年度事業の基本方針とし、各種事業を進めてまいります。

1 普及促進事業

- (1) 九州総合通信局と連携した多様な事業の推進
電波利活用セミナー、九州 ICT セミナー等、九州総合通信局と連携し、九州における情報通信技術等の普及促進に向けた様々な事業を継続して実施してまいります。
- (2) 九州デジタル推進ワーキンググループ
令和4年度より活動を開始した本ワーキンググループの活動を通じ、九州総合通信局と一体となり、九州におけるデジタル推進支援に努めてまいります。
- (3) 多様な層を巻き込んだ新たな普及促進事業への取り組み
令和4年度より活動を開始した人参プロジェクトを活用し、若者、女性等、従来の本センターの活動とは関連の少なかった層との連携を一層深め、多様な普及促進事業に取り組んでまいります。
なお、本取り組み活動をより着実に推進していくため、令和7年度より新たに専任の職員（主任研究員職）1名を雇用いたします。

2 人材育成事業

- (1) データ分析基礎研修事業
DX時代における必須的スキルである「基礎的データ分析力」の習得に関し、これまで培ってきた豊富な研修事業実績を基に、今後とも積極的な事業展開に努めてまいります。
- (2) DX推進関連スキーム習得研修事業
基礎的データ分析力と併せ、具体的なDX推進に向け必要となる「問題掌握力」「課題選定力」「サービスデザイン思考力」等に有用なフレームワーク研修の展開にも努めてまいります。

3 コンサルティング事業

- (1) 自治体の情報化に関する支援
自治体DX推進による行政業務全体最適化を通じた業務改革、RPAやAI等を活用した業務改善、さらには防災行政無線システム等といった大規模システム調達支援など、自治体の情報化に関連する様々な事業支援に努めてまいります。
- (2) 地域の情報化に関する支援
行政や民間等のオープンデータ推進に関する取り組み、地域社会におけるデジタルデータの効果的な分析による各種政策や計画づくり、地域課題解決に向けた効果的な情報通信技術の活用策等、地域の情報化に関わる多様な支援活動を様々な団体を対象に実施してまいります。

4 共益事業

会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。

(第5号議案)

令和7年度 予算(案)

令和7年度 正味財産増減予算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位:円

科 目	令和7年度予算	令和6年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	8,560,000	9,000,000	-440,000
② 事業収入	25,410,000	24,700,000	710,000
③ 協賛金収入	380,000	380,000	0
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	5,000	0
・雑収入	200,000	200,000	0
経常収益計	34,555,000	34,285,000	270,000
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	350,000	350,000	0
・旅費交通費	100,000	100,000	0
・収益事業費	5,620,000	7,150,000	-1,530,000
・収益事業外費	900,000	1,400,000	-500,000
・謝金	360,000	360,000	0
事業費計	7,330,000	9,360,000	-2,030,000
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,400,000	0
・給料手当	13,600,000	9,400,000	4,200,000
・福利厚生費	4,050,000	3,500,000	550,000
・会議費	500,000	500,000	0
・旅費交通費	20,000	50,000	-30,000
・通信運輸費	950,000	950,000	0
・消耗品費	150,000	300,000	-150,000
・貸借費	2,300,000	2,200,000	100,000
・光熱水道・共益費	900,000	900,000	0
・租税公課	2,300,000	2,300,000	0
・雑費	400,000	400,000	0
・減価償却費	260,000	380,000	-120,000
管理費計	32,830,000	28,280,000	4,550,000
経常費用計	40,160,000	37,640,000	2,520,000
当期経常増減額	-5,605,000	-3,355,000	-2,250,000

科	目	令和7年度予算	令和6年度予算	増 減
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
経常費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-5,605,000	-3,355,000	-2,250,000	
一般正味財産期首残高	56,616,305	53,636,974	2,979,331	
一般正味財産期末残高	51,011,305	50,281,974	729,331	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
固定資産受贈益				
・土地受贈益	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	51,011,305	50,281,974	729,331	

(第6号議案)

令和7年度 役員人事（案）

1 理事（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株) 熊本日日新聞社 クロスメディア局 局長	あかいけ かずあき 赤池 一光	新 任
国立大学法人九州工業大学大学院 工学研究院 電気電子工学研究系 教授	いけなが たけし 池永 全志	
西日本鉄道（株） 鉄道事業本部施設部 部長	たなか けいたろう 田中 敬太郎	
東海大学 名誉教授	なかしま たく お 中嶋 卓雄	新 任
西日本電信電話（株）九州支店 ビジネス営業部長	ひうら あきひで 日浦 章英	
(一社) 九州テレコム振興センター 専務理事	ひろおか じゅんじ 広岡 淳二	
国立大学法人熊本大学大学院 先端科学研究部 情報・エネルギー部門 教授	ふくさこ たけし 福迫 武	
九州電力（株）テクニカルソリューション統括本部 情報通信本部 電子通信部長	まつえだ のぶゆき 松枝 伸幸	

2 監事（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
(株) 熊本流通情報センター 常務取締役	いわもと やすひろ 岩本 保弘	
(株) 肥後銀行 取締役 常務執行役員	きはら たけとし 桐原 健寿	新 任

(第7号議案)

経営諮問委員人事（案）

1 経営諮問委員一覧（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	備考
（株）熊本放送 常務取締役	うらだに ひであき 浦谷 英明	
（一社）九州経済連合会 産業振興部長	ごとう りょう 後藤 亮	新 任
NHK福岡放送局 コンテンツセンター専任部長	すぎうら たかなお 杉浦 孝直	